



「生い立ちから今まで」  
小原 淳 会員



ガバナー年度方針  
第2590地区 ガバナーエレクト 宮田 彰久 会員



# 2026年 国際協議会

2026年1月11日～15日  
フロリダ州オーランド



## 2026-27年度 国際ロータリー会長



オラインカ・ハキーム・ババロラ

トランス・アマディ・ロータリークラブ  
ナイジェリア・リバース州

ローターアクト出身



## 2026-27年度国際ロータリー会長メッセージ



「変化」と「インパクト」は同じではない。

変化は始まりにすぎません。

インパクトこそが永續きするのです。

### あなたの行動喚起

- 1 あなた自身の中の変化を生み出す  
*好奇心を持ち、問いかける*
- 2 より多くの人を迎え入れる  
*2030年の会員増強目標を達成する*
- 3 過去の最高の自分を超える  
*クラブの最高記録を更新する*
- 4 永續するインパクトを重視する  
*「成果」の先を見据える*

### 私たちのビジョンは内なる変化から始まる

ロータリーのビジョン声明を改めて考えます。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する社会を目指しています。」

私たちは「世界を変える」ことをよく話題にします。

しかし、私はこう問います。

「自分自身の中に、持続可能な変化をどう生み出しているのだろうか」

**私たちは、ロータリーが自分自身をどう変えたかについては、あまり考えない**

### 私たちの課題と目標

課題：一部のクラブは、世界をオープンに受け入れるどころか、今も閉ざされたままです。これでは入会する見込みのある人びとを入会前に失ってしまいます

2030年までに

ロータリアン

125万人

ローターアクター

12万5千人

### オープンな文化

- 例会やプロジェクトでの態度ひとつで、誰かのロータリーのストーリーが始まるかもしれないし、終わるかもしれないのです。

- 数字以上に大切なのは

**「受け入れる姿勢」**

## 扉を開く勇氣

若きローターアクトとして  
入会しようとした私自身の経験

- クラブ会長からの拒絶：  
「何という厚かましき！招待が必要だ」
- 私の返答：  
「子どもが親の家に入るのに招待が必要だと  
知りませんでした」
- ソジ・フォウォデという一人の  
ロータリアンが声を上げてくれた：  
「インカ、私が君を推薦するよ」

もしソジさんが声を上げてくれなかったら？  
今日の私はここにいなかったでしょう



11

従来、最も多くの資金を集め、最も多くの会員を  
集め、最も大規模なプロジェクトを実施するクラ  
ブが称賛されてきました。

これは重要なことですが、最も健全な競争は、ク  
ラブ間ではなく、過去と現在との間にあるべきで  
す。

12

## 「グッド」から「ベスト」へ

最も健全な競争は、クラブ間ではなく、過去と現在の自分たちとの間にあ  
るべきです



過去5~7年で最高の記録は何でしたか？

- 会員増強
- 寄付
- プロジェクトのインパクト

行動喚起：  
その最高記録を超えてください

『グッド』が『ベター』になり、『ベター』が『ベスト』になるまでは、歩みを止めてはならない

13

## 「成果」から「インパクト」へ

「変化」と「インパクト」は同じではありません。変化は始まりに過ぎま  
せん。インパクトこそが永続するのです。



14

成功とは向こうからやって来るものではありません。

自分を変えられれば、クラブと地区を変えられます  
地区を変えられれば、地域社会を変えられます  
そして、地域社会を変えられれば、  
世界で、地域社会で、自分自身の中で、  
持続可能なインパクトを生み出すことができます

15

## 2026-27年度国際ロータリー会長メッセージ



16

## 2590地区の現況

- 1989年に現在の2590地区が誕生（横浜と川崎、当時は259地区）
- 日本で一番狭い地区（2500地区の約70分の1、たった二つの市で構成）

会員 1,819人（過去最高3,194人、43%減）世界5%日本37%減  
女性比率 11.65%（212人）  
クラブ数 50クラブ（63クラブ、20%減）平均36.3人/クラブ  
ローターアクトクラブ 4クラブ（55人、うち女性27人）  
インターアクトクラブ 17クラブ（462人）  
衛星クラブ 1クラブ（12人、うち女性7人）

17

## 国際ロータリー第2590地区

### ガバナーテーマ



18

ガバナーテーマ

# Enjoy Rotary !

# ロータリーを楽しもう！

19

## 国際ロータリー第2590地区

### 2026-27年度 地区方針・活動計画



20

### ①ロータリーをもっと知ってもらおう

R L I等のラーニングでロータリーを勉強し、同好会への参加やロータリアンマップの活用など、積極的にもっともっとロータリーを楽しもう。

21

### ②新しいことにチャレンジし、クラブの活動を進化・充実させて、クラブを継続して行こう

ロータリー行動計画に沿ってクラブの活性化、親睦、奉仕活動の進化・充実に向けて絆を深め、新しい事にチャレンジして、持続可能なインパクトを生み出してクラブを継続して行こう。

22

### ③会員増強と退会防止に努め仲間を増やそう

①オープン例会の開催、②会員資格種別の選定、③衛星クラブの創設を柱に、クラブの皆で会員増強し、皆で退会防止に努めよう。

23

### ④新しいクラブを作ってロータリーファミリーを増やそう

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、衛星クラブを創設し、ロータリーファミリーを増やそう。

24

### ⑤リーダーの発掘と育成をしよう

入会5年以内に地区に出て（地区に出たことが無い人は地区に出て）、ロータリーの素晴らしさ、楽しさをもっともっと知って、次世代を担うリーダーになろう。地区活動は「役務」ではありません。「学びと成長の場」です。若い会員が活躍できる場所を作ってあげよう。

25

### ⑥公共イメージのアップに努めよう

イメージアップを常に意識し、会員の事業所でのポスターの掲示等、身近な事から始めよう。

### ⑦My Rotaryに登録しよう

入会3年未満の会員の登録率は100%にしよう。

26

### ⑧ロータリー財団、米山記念奨学事業への理解を深め寄付に協力しよう

自分やクラブの過去の寄付額を把握して、何に使われているのかを理解して、寄付に協力しよう。

#### ロータリー財団への寄付目標

- 年次基金寄付 150ドル以上/人
- 恒久基金寄付（4人ネフタケー1名相当の寄付額 1,000ドル以上）
- ・30名未満のクラブは2025-27年度の2年間に1名（1,000ドル）以上
- ・30名以上50名未満のクラブは1名（1,000ドル）以上
- ・50名以上のクラブは2名（2,000ドル）以上
- ・ポリオプラス基金寄付 30ドル以上/人

#### 米山奨学事業への寄付目標

- 普通寄付 5,000円以上/人
- 特別寄付 20,000円以上/人

27

### ⑨地区大会、ドバイ国際大会、ロータリー研究会他の行事・イベントに参加しよう

地区大会は地区最大の行事で、全員が登録しています。他クラブや地区の活動、ロータリーの楽しさを知るチャンスです。国際大会では海外の、ロータリー研究会では地区外のロータリアンと交流できるチャンスです。参加しなければ何も始まりません。行事・イベントに参加しましょう。

28

### ⑩GREEN×EXPO 2027（国際園芸博覧会）に参加しよう

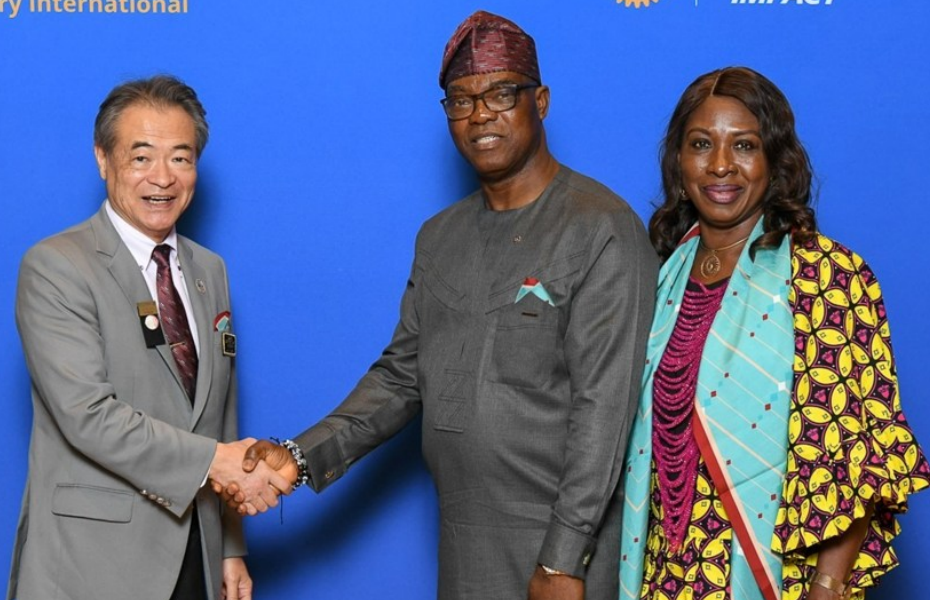
クラブの活性化、公共イメージのアップ、会員増強に繋げよう。

30

29

Olayinka H. Babalola  
2026-27 President  
Rotary International

Rotary  CREATE  
LASTING  
IMPACT



## 本日のスマイル

(会長) 福本 学、(副会長) 伊藤雄一郎、(幹事) 佐藤一明  
秋山豊、石田健二、井原裕一、小野澤寿一、蒲隆夫、川崎智晴  
北島達也、小原淳、澤田美穂子、島太郎、武居正則、高橋常男  
角井幸一、萩生田義久、平野忠弘、藤井邦一、藤塚雄大  
水谷透、宮田彰久 各会員

記念日スマイル

結婚記念 新堀史明 会員

3/28 本日の合計 23件